

MINI& ノスタルジックスポーツ走行会 参加申込書

申込日 年 月 日

<h2>タイム計測付き</h2>	ゼ ツ ケ ン	<small>※ 事務局が記入します。 ※ すでにゼッケンが装着されているミニ(レーシングミニ)は、ゼッケンナンバーを記入してください。</small>
------------------	----------------------------	--

申 込 者 (ド ラ イ バ ー)			
フリガナ		生 年 月 日	年 齢 (申 込 時 点)
氏 名		年 月 日	満 歳
住 所	〒		
電 話		携 帯	
メールアドレス	@		

車 両 デ ー タ	サポ-トショップ		
	年 式 / 車 種	西 暦	年 / 車 種 :
	チ ャ ム 名 (ニックネ-ム)		

<h2>参 加 誓 約 書</h2>	年 月 日		
<p>私(私たち)は、本競技会規則、国際スポーツ法典、国内競技規則、国内競技車両規則の諸規則に同意します。また協議参加にあたり、関連して起こった死亡、負傷、その他の事故で私(私たち)自身の受けた、また相手方与えた損害については決して主催者、大会役員、係員、雇用者、並びに他の競技者に対して非難したり、責任を追及したりせず、私(私たち)の責任において処理します。事故が主催者または大会役員の手違い等に起因した場合であっても変わりません。またドライバーは本競技について標準能力を持っている事、並びに参加車両についても競技が可能であることを保証します。また本大会の録画、録音、撮影、放送等の権限は、主催者側にある事を承認いたします。ここに証明捺印して誓約致します。</p> <p>※ ドライバーが20歳未満の場合は、その親又は保護者の本誓約についての副署名を必要とします。</p> <p>ジャパン ミニデイ 大会実行委員会殿</p>			
ドライバー署名	印	保護者署名	印

MINI&ノスタルジックスポーツ走行会 レギュレーション/ガイドライン

サーキットの入場、駐車について

- 車輛通行証は、サーキットへの入場証になっています。必ず入場前に、フロントウィンドウに貼り付けてください。
- 車輛通行証は競技車輛1枚配布いたします。

パドックパスと駐車位置

- 競技車輛の駐車位置、および、待機位置については、エントリー種目ごとのパドック表と当日のスタッフの誘導に従ってください。

その他

- 北ゲート駐車場でトランスポーターより競技車師の降車を含め、エンジンへの点火をご遠慮ください。周辺住民の方への騒音公害となるばかりでなく、苦情により、イベントの開催そのものが危ぶまれます。また、遠方よりお越しの方が、受付時間まで仮眠をされている場合もありますので、ご理解とご協力をお願いします。
- サーキットでは、午前8:00より走行可能という指示となっています。それ以前のエンジンの空吹かしやパドック、外周路、ゲート前スペースなどにおける走行や空吹かしを行わないようにしてください。

受付

- エントラントは指定された時間内に、参加受理証をお持ちになって、コントロール2階(ピット上)で受付を済ませてください。(時間は別紙タイムスケジュールで確認してください)
- 参加申込受付後、お送りする書類一式の中に、参加受理証が入っています。忘れずにお持ちください。

自動計測器(トランスポンダー)計測付のみ

- 計測器は、受付時にお渡しします。必ずお受け取りください。
- 競技終了後は、すみやかに計測器の返却をお願いします。また、決勝終了後15分以内の返却にご協力をお願いします。
- 万一、計測器を破損、紛失してしまった場合は実費を頂く事になりますのでお気をつけください。
- 事故などにより、ドライバー本人が返却できない場合は、メカニックやサポートクルーが責任を持って返却するようにしてください。

車両検査について

- タイムスケジュールに記された時間内で、車検場を使用して車検を行ないます。検査時間開始までに、テーピングなどの準備を完了させ、指定時間に車検場に車輛を持ち込んでください。車検時間内においてにならなかった場合、出走を認めることができません。また、失格になる場合もあります。車輛検査は車検場使用の他に、出向車検の場合もあります。

検査の準備箇所について

- ライト、レンズ類へのテーピング(ライトリムまでテープをかける)、バッテリーのプラス端子、ブレーキシリンダーオイルケース、クラッチオイルケース、ホイールのバルンサーなどにも、テーピングしてください。ホイールバルンサーはガムテープやアルミテープを使用し、ライトやレンズ類へのテーピングは透明の幅の広いビニールテープを使用してください。テーピングのためのビニールテープやガムテープなどは、事務局でご用意しません。
- 一部車輛において、ヘッドライトなどが強化プラスチックなどで作られていますので、大きな面積になりますので、ガラスでなくとも必ずテーピングをしてください。テールレンズも同様です。これは飛散防止の意味があります。他のイベントではプラスチック類へのテーピングを省略しているから、とテーピングを拒否される方がいますが、その場合、出走を認めることができません。
- ゼッケンは左右のドアに、確実に貼付けてください。
- 走行が雨天の場合はライトオンの指示が出る場合がありますので、透明のビニールテープを用意して下さい。
- ノーマルタンク車は、ガソリン給油口にも必ず、ビニールテープでテーピングをしてください。

ドライバーの心得

- ドライバースブリーフィングには、登録ドライバーが必ず出席してください。ブリーフィングにはサーキットを安全に走る上で、絶対必要な項目が含まれます。不参加の場合、出走が認められない場合があります。また、当日のみの特別ルールなどがある場合も、ブリーフィングで説明します。
- 体調が優れないなどの場合は無理をせず、リタイヤをする勇気を持つことが大切です。
- ドライバー／チーム監督はメカニックやサポートクルー、応援の方など、自己のクルーの行動に責任を持ち、危険な行動や危険な場所に立ち入らないよう、指導してください。また、関係者全てにルールが適用されますので、サーキットへはじめておいでになる応援の方などへもルールを徹底指導する必要があります。自己の仲間のルール違反はチームの責任となり、チームにペナルティ、または、失格などの処分が課せられます。
- ドライバーはフラッグの色と意味を、記憶、理解している事が必要です。フラッグの色と意味を記憶、理解されていない方の走行はお受けすることができません。
- ドライバーは、走行中にアクシデントなどが発生した状況などを想定し、対応方法や脱出方法などをイメージトレーニングするよう心掛けてください。
- ご自身以外のチームの方や関係者の方が間違った行動などをとっていた場合、何がいけないのかを教えてください。また、ルール違反を発見した場合は速やかにオフィシャル、または、開催事務局へ報告をしてください。危険行為なども同様に報告をお願いします。

服装

- ドライバーの服装は、綿100%の長袖・長ズボン・軍手以外の指先まで隠れるグローブ・運動靴を強く推奨します。
- ノーマックスなどの耐火性のアンダーウェアの着用を強く推奨します。ジェット型ヘルメットを使用の方はフェイスマスクの着用が望ましい。

出走前説明の会場について(ドライバーズブリーフィング)

- ブリーフィングルームにて行ないます。ドライバーは必ず出席をしてください。

スタートから終了方法について

- ピット待機後、ベースカー先導にてコースを1週します。
- ベースカーピットロードへ進入した後、スポーツ走行のストードとなります。
- フラッグタワーより、チェッカーフラッグを振動表示します。チェッカー後は全ポストで旗を静止表示します。スピードを落とすとして、ピットインしてください。チェッカーを受けた後は追い抜きは禁止です。

ペナルティについて(主催者の注意により、実行されない場合もあります。)

- 走行中、オイルの吹き出しなどにより、コースを汚すなど、競技に影響を与えた場合。
- 車両異常、コースアウト、接触など、競技の中断をはじめ、競技に影響を与えた場合。
- フラッグ無視、または気がつかなかった場合、ダブルチェッカーを受けた場合。
- 危険走行とオフィシャルが判断したドライバーもペナルティの対象となる場合があります。
- その他、本規定書に設定されたものに違反した場合適用します。

その他注意事項について

- その他の注意事項がある場合は、イベントごとのインフォメーション、または受理証で確認してください。
- タイムスケジュールはイベントごとのインフォメーション、または受理証で確認してください。
- スプリントについての約束は別紙になりますので、よくお読みになってください。
- 車両より降ろした荷物などは、各自で管理をしてください。盗難、紛失の場合、事務局、および、オフィシャルでは責任を負うことができません。イベント開催中に、盗難や事故などが発生した場合は、すみやかに事務局へ連絡をしてください。
- パドック内やコース上においての人身事故、物損事故について、事務局、オフィシャルでは責任を負うことができません。
- パドックやピットレーンには、エンタラントの応援の方や、小さなお子さんもいらっしゃいます。ピットレーンは制限速度を厳守し、パドックでは最徐行が義務であると心がけてください。
- ガードレールなどサーキットの設備に損害を与えてしまった場合、実費をいただくこととなりますので気をつけください。
- ご自宅に帰るまでがイベントです。安全運転でお帰りください。